

様式第2号（政務活動実施報告書）

平成31年1月29日

井原市議会議長
西田 久志 様

井原市議会議員 山下 憲雄

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実施期間	平成31年1月18日（金）
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	東京都千代田区永田町1-11-23 自由民主党本部
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	ケアマネージャー受験資格の緩和及び合格後講習時間の緩和 に対する要望書の提出
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	自由民主党 総務会長 加藤 勝信 様
5. 活動内容	別添のとおり

1. 報告書は、政務活動終了後2週間以内に提出すること。
2. 活動内容欄のスペースが足りない場合は、任意の様式により活動内容を取りまとめ、活動内容欄へは、「別添のとおり」と記載すること。

『ケアマネージャー受験資格の緩和及び合格後講習時間の緩和に対する要望書』

作成の経緯と要望当日の活動内容報告書

『やなせグループホーム』経営者の山成立師氏より上記の要望を聞き、要望書を作成しました。地元選出の代議士であられる加藤勝信自民党総務会長に加藤勝信井原事務所を通じ、東京でのセミナー（16日～17日）に合わせて18日のアポイントが取れ、政務活動届出書を提出いたしました。18日、約束時間の午前10時30分前に自民党本部を訪ね、約束時間を大幅に過ぎましたが、午前11時20分頃、面会がかない要望書の説明と共に手渡しを行いました。

厚生労働省に伝えるとの事で1月25日現在、回答書はいただいております。

井原市議会議員

三宅文雄

柳井一徳

山下憲雄

平成 31 年 1 月 18 日

自民党 総務会長

加藤 勝信 先生

ケアマネージャー受験資格の緩和及び合格後講習時間の緩和に対する要望書

急速なわが国の高齢化に対応すべき介護施設、特に小規模多機能施設は地域密着として必要不可欠な施設となりつつあります。しかし、それには介護施設数、また、そこでの労働（ヘルパー有資格者は多くても低収入・きつい労働条件等による人手不足）などの諸問題があります。

そんな中、各施設でのケアマネージャー（介護支援専門員）制度は要介護者にとって必要な制度ではありますが、2018 年度よりの新受験制度により、現場サイドではケアマネの人材確保に大変苦勞されています。また、せっかく雇用できても合格後に要する研修時間の長さに拘束され、運営に支障をきたしている小規模施設は多々あるようです。2015 年にケアマネージャー資格試験の改定が見直された背景には、厚生労働省での「ケアマネの資質向上と今後の在り方に関する検討会」での議論があったと承知しておりますが、資質向上は大変に重要なこ

とであり、その検討会での議論を決して否定するものではありません。しかし、前段の現状を鑑みて、現場サイドとしては、2017年度合格率25.1%の難関であるケアマネ有資格者の雇用確保及び増員により、介護施設等の充実を図るためにも、受験資格のうち、5年の必要業務経験年数、かつ日数900日の緩和並びに合格後研修時間（全国共通87時間）の緩和を要望するものであります。ご検討よろしくお願いいたします。

岡山県井原市議会議員

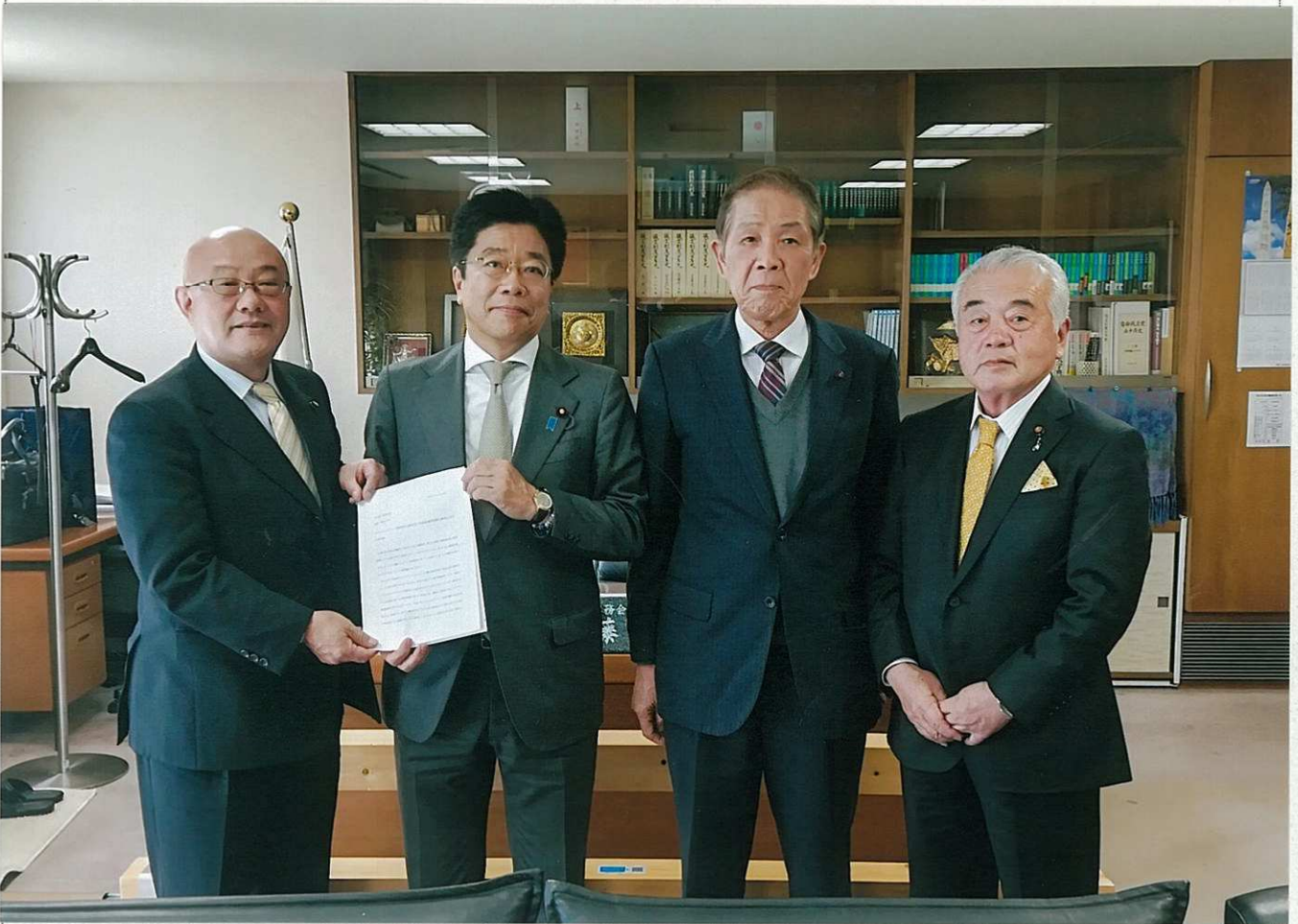
三宅文雄

柳井一徳

山下憲雄

政務活動費領収書等貼付台紙

				整理番号
支出項目 〔いずれか1つに ☑を記入する〕	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費
	<input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費
	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> その他の経費	



※領収書等は枠内に重ならないように貼付すること。
 ※領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等貼付台紙に内容及び内訳を明記すること。
 ※按分による支出の場合は、領収書等貼付台紙に按分の率と按分による政務活動費の支出額を明記すること。
 ※整理番号欄は、必要に応じて使用すること。